

東広島市内各施設の車椅子など福祉用具をメンテナンス 義肢装具学専攻の学生団体「ROW」設立 【12月22日、宗近病院でメンテナンス】

広島国際大学（学長：焼廣益秀）義肢装具学専攻の学生6人が9月、東広島市内の病院や福祉施設、公共施設にある整備不良な車椅子などの福祉用具をメンテナンスする団体「ROW（Repair Of Wheelchair）」を設立しました。同団体の活動は、東広島市による「学生チャレンジ活動応援補助金」にも採択されています。12月22日には、宗近病院でメンテナンスを実施します。

同専攻の授業で車椅子について学習し、より深く学びたいと考えたメンバー。何か自分たちにできることはないかと東広島市の各施設を現地調査したところ、車椅子など福祉用具が十分に整備されないまま放置されている実態を把握し、同団体の設立にいたりしました。

将来、義肢装具士としてこれらのメンテナンスに携わることを目指す学生が、各施設での活動を通して知識の幅を広げ、利用者の安全に貢献します。



学内でメンテナンスの練習をするメンバー

つきましては、概要をお知らせしますので、取材で取り上げていただきたくよろしくお願いします。

.....【概要】.....

1. 設 立 日：2019年9月1日
2. メンバー：義肢装具学専攻2年生の6人
3. 主な活動：・施設をリストアップもしくは依頼のあった施設にアポイント
・訪問して車椅子など福祉用具のメンテナンスを実施
4. 訪問先等：【日時】2019年12月22日（日）9：00～
【場所】医療法人社団 二山会 宗近病院
（東広島市西条町御薊宇703番地）

■内容に関するお問い合わせ先

広島国際大学 リハビリテーション支援学科 准教授 谷口公友
TEL：0823-70-4631 / 東広島市黒瀬学園台 555-36

■本件発信部署・取材のお申し込み先

学校法人常翔学園 広報室（坂井） TEL：0823-27-3102 携帯：090-3038-9927